

平成22年9月29日

四日市合成株式会社の合弁解消について

第一工業製薬株式会社
三菱化学株式会社

第一工業製薬株式会社（本社：京都市南区、社長：大柳 雅利、以下「第一工業製薬」）と三菱化学株式会社（本社：東京都港区、社長：小林 喜光、以下「三菱化学」）は、酸化エチレン誘導品事業の合弁会社である四日市合成株式会社（本社：三重県四日市市、社長：和泉 裕之、以下「四日市合成」）につき、下記の通り当該合弁事業を平成23年4月1日付にて解消するとともに、第一工業製薬が同日付にて三菱化学が保有する四日市合成の全株式を取得することで本日基本合意いたしました。

記

1. 合弁解消の理由

四日市合成は、昭和34年の設立以来、第一工業製薬及び三菱化学のシナジーを発揮しつつ、酸化エチレン誘導品を製造・販売する会社として事業拡大に努めてまいりました。

第一工業製薬は、現在、中期経営計画「チェンジ100計画」を基に「工業用薬剤のトップ企業として時代を先取りする」ことを経営理念として、生産性の向上及び安定収益の確保に向け種々の取り組みを進めております。こうした中、四日市合成については、一層の事業の拡大、更なる経営の効率化のためには、第一工業製薬の全額出資子会社として事業を遂行していくことが最適であると判断いたしました。

一方、三菱ケミカルホールディングスの事業会社である三菱化学は、グループの中期経営計画「APTSIS 10」において化学品事業の選択と集中を進めており、この計画に基づき、酸化エチレン事業については鹿島事業所への集約を進めております。これに基づき、今回、四日市合成の全株式売却を決定したものです。

2. 合弁解消の方法

現在、三菱化学が保有する四日市合成の発行済み株式数の55%に相当する持ち株（24,750株）を平成23年4月1日付にて第一工業製薬が買い取り、100%子会社とする。

3. 四日市合成の概要

- | | |
|-----------------|--|
| (1) 所在地 | 三重県四日市市宮東町2丁目1番地 |
| (2) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 和泉 裕之 |
| (3) 事業内容 | 酸化エチレンその他石油化学工業品を原料とする
各種化学製品の製造・販売 |
| (4) 資本金 | 480百万円 |
| (5) 設立年月日 | 昭和34年4月1日 |
| (6) 大株主構成及び所有割合 | 三菱化学株式会社 55.0%
第一工業製薬株式会社 45.0% |
| (7) 従業員数 | 193人(平成22年3月31日現在) |
| (8) 売上高 | 12,220百万円(平成22年3月期) |

以上

【本件に関するお問合せ先】

第一工業製薬株式会社	広報IR室	TEL: 075-323-5951
三菱化学株式会社	広報室	TEL: 03-6414-3730